

【すごい！木の实から泡がでてきたよ！】

園名：古市幼稚園

1



- 夏になり、固形せっけんをけずり、あわあわやシャボン玉遊びを楽しむ子どもたちです。
- そこである日、「エゴノキの実」を子どもたちに見せました。

「この実、不思議な実なんだって～」と言うと、

『どういうところが不思議なんだろう？』とじーっと実をみたり、匂いを嗅いだり、触ってみたりする子どもたち。

- 「先生、一回、つぶしてみて！」と言われ、潰してみると・・・。あら不思議！ちょっと泡が出てきました。

2



- 「すごい！泡がでるんや！」びっくり顔の子どもたち！

- 「やってみたい！」とさっそく、つぶし始めます。

実は硬くてなかなかつぶせないの、ちょっと爪でひっかいたり、ビニール袋にいれてこぶしや木のブロックでたたいたり。

3



- 「ふってみたらどうなるかな？」と言いながらシャカシャカ振り始めました。

- すると泡が一気に増え、「すごーい！」

もによもによ触って

「ふわふわで気持ちいい～！」と嬉しそうです。

4



- 「先生～カップちょうだい！」と泡をカップに入れて・ブクブクブク～。。oO

「しゅわしゅわや～」

「炭酸ジュースみたい！」

「色入れたらいろんな味のジュースになりそう！」と大盛り上がりでした。

「泡がでる葉っぱもあるんだって！」

というとまたまた、びっくりの子どもたちでした。



ひとつこと(遊びのポイントや豆知識等)

今回はエゴノキの実で泡遊びを楽しみました。エゴノキは、5月ごろに白いかわいい花を咲かせます。昔は石鹸代わりに利用されていたそうです。味が「えぐい」からエゴノキだと言われるように、果皮にはサポニンが含まれていますので、傷口につけたり、口には入れないように気をつけてください。遊んだ後は手洗い・うがいを行ってください。他にも『ムクロジ』という実や『ねむの木』の葉も泡が出るそうです♪